

御田小だより

～ みんな元気 たのしい 御田小 ～



港区立御田小学校 学校便り
平成30年11月30日 No. 8
発行者 御田小学校長 濱尾敏恵

「大切にされている」実感

校長 濱尾 敏恵

御田芸術祭には、905名の保護者や地域の皆様にお越しいただきました。子供たちの熱演に対するあたたかい拍手に、心より御礼を申し上げます。私、子供たちの溢れ出るエネルギーに圧倒されるとともに、可能性の塊である子供たちの教育に携わっていることの責の重さを改めて感じ取った次第です。

さて、その御田芸術祭の振休、数少ない平日のお休みの日。この貴重な時間をいつもはできないことに使おうと、常に長蛇の列ができているラーメン屋に並んでみることにしました。この日も暖簾の前にはたくさんの人。列に人が加わるたび、中から店員さんが出てきて、「ありがとうございます。こちらでお待ちください。」と丁寧に声を掛けています。数十分待って店内に入ると、カウンターにはいかにも常連という方々。店独自の注文言葉や暗黙のルールがある雰囲気、新参者の私は浮いているような感じさえいたしました。私の様子を見て、初来店であることを察知したのでしょうか。券売機の前に立ったとき、座席に着いたとき、私が戸惑うだろう場面を推察し、店員さんがタイミングよく声を掛けてくれるのです。それもさりげなく。

こうして心地良い時間を過ごし満腹感とともにお店を出たとき、ドキュメンタリー番組で、会社を立ち上げ短期間で大成功を収めた経営者が言っていた言葉が浮かんできました。「どのような人材を採用するのか」の質問にたった一言、「気が利く人」との回答。気を利かせるということは、「あの人はどう思っているのだろう。」「どんなことをしてもらったら嬉しいのだろう。」などと相手が望んでいることを察知し、一歩先回りして行動に移すことです。お客さま相手の仕事だったら尚更、この思考を備えた「気が利く」人材は必要となることでしょう。このラーメン店の人気不衰なのは、味だけではない、客一人ひとりを大切に思い、目配り・気配りを怠らず、丁寧に接客してくださっている店員さんの存在が大きいことを実感しました。

学校においても、やり方が分からず困っている友達の手助けをする、仲間に入れず寂しそうにしている友達に声を掛けるなど、周りの様子をよく観察し、「気が利く」優しい行動をとれる子供がいます。この優しさの背景には、性格だけではない、「相手の立場や状況を理解し、相手の気持ちに想像を巡らせる」という、ある面、高度な思考活動があります。この理解力、想像力はいかにして育まれるのでしょうか。自分が困ったとき、寂しいとき、そのことに気づき助けてくれた友の存在、そのときの嬉しかった気持ちは決して忘れないはずです。だからこそ、他の子が同じような状況にあったとき、その子は以前の自分を重ね、友達にも優しく接することができるようになるのではないかと思うのです。優しくされた経験をもつものは、他の人にも優しくできるもの。この優しさの連鎖が、互いを大切にできる温かい集団を作っていくのです。

12月4日～10日は、人権週間です。さらに今年は、「世界人権宣言」が国連で採択されてから70年の節目の年でもあります。下記の目標に向けて、人権教育をより一層推進します。

《人権教育の目標》人権の意義・内容や重要性について理解し、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、それが様々な場面や状況下での具体的な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにすること。
『人権教育プログラム（学校教育編）平成30年3月 東京都教育委員会』

「他の人の大切さを認める」ことができるために必要な「人権意識・人権感覚」は、子供に説明し、知識を与えるだけでは身に付くものではありません。繰り返しになりますが、子供自身が「**自分は大切にされている**」という**実感をもつことが、人権意識・人権感覚を育む基盤**なのです。

目指す学校像として、『**学校が好き**』と誇りをもっていえる子供・教員が集う学校 ～「一人一人」・「人と人と」を大切に～』を掲げているのは、この人権尊重の精神が、教育活動全体に貫かれている必要があるという思いが込められていることをこの場をかりて改めてお伝えいたします。

最後になりましたが、2学期も学校の立場や思いをくみ取り、教育活動に御協力いただきました保護者・地域の皆様にご心より感謝いたします。冬休みまで20日あまりとなりました。心沸き立つ年末年始、御家族の皆様お揃いで、心豊かな時間をお過ごしくださいますように。私は、絶品のスープと、大切にされている実感を味わいに、あのラーメン屋を今一度訪れたいと思っています。

「ものづくりクラブ」

ものづくりクラブ担当 永野 倫子

ものづくりクラブでは、子供たちが各自で課題を設定して制作しています。工作だけでなくプラ板や手芸に取り組んでいる子供もいます。ものづくりが好きな子供ばかりなので、クラブの日はいつも楽しみにしながら図工室へやってきて、とても集中して活動しています。活動の終盤になると45分だけじゃたりない！もっとつくりたい！という声が聞こえることも……。一生懸命作品づくりに取り組んでいますので、ご家庭に作品を持ち帰った際はぜひお子さんと一緒にご覧くださいませよう、お願いいたします。

「強い絆で」

第3学年主任教諭 竹元 仁美

3年生になり、理科や社会科、総合的な学習の時間や書写（毛筆）など新しい学習に取り組んでいます。子供たちは、どの学習にも意欲的です。

先日行われた御田芸術祭では、3年生になり、初めて習ったリコーダーの曲を披露しました。最初の頃は、リコーダーの穴がうまく閉じられなかったり指遣いを覚えたりするのに苦戦していた子供たちが、練習を通して、どんどん上達していく姿が本当に素敵でした。

学年全体で仲が良い3年生。休み時間には、クラスを越えて元気に遊んでいます。これからも、学年の「絆」を大切に、心も体も大きく成長して欲しいと思います。

「一人ひとりの成長を願って」

特別支援巡回指導教員 菅生 恵美

みたルームでは、子供一人ひとりに合わせた指導をしています。指導・支援により、困っていることや苦手なことを解決することもあれば、得意なことに取り組むことで自信をもち、自己肯定感を高めることもあります。また、個別学習だけでなく、小集団活動を行うことで、友達との関わり方や、順番、ルールを守ること等について学習することもあります。学んだことを、学級で生かし、学校生活をより楽しく過ごせるようになるための取組です。これからも、みたルームに通う子供たちが自分の成長を実感できるように指導していきます。

【港区広報番組の取材について】

ケーブルテレビ（デジタル11ch）の「港区広報トピックス」という番組で御田小学校が紹介されます。

放送予定：2018年12月11日（水）～20日（木）

放送時間：午前10時、午後1時、午後5時、
午後9時

【奥村 真紀カウンセラー来校日】

3日（月）、10日（月）、17日（月）、25日（火）

【八木澤 美奈子カウンセラー来校日】

6日（木）、13日（木）

12月の生活目標

物を大切にしましょう。

日	曜	行事予定
1	土	[ス]土曜授業日 2時間授業 保護者会（全学年） あいさつ運動（中学年）
2	日	
3	月	[全]委員会・代表委員会
4	火	港区学校音楽等芸術教室（全学年）
5	水	[読]区教育研究会 4時間授業
6	木	[体]校外学習（5年）
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	[全]音楽鑑賞教室（5年）
11	火	安全指導
12	水	[ス]4時間授業（2-1のみ5時間授業） 研究授業
13	木	[音]GTオリンピック・パラリンピック教育（6年）
14	金	[GT]秋山庄太郎写真美術館（4年）
15	土	土曜授業日 朗読会（スイミー） 親子レク（1年）
16	日	
17	月	[全]
18	火	避難訓練 [GT]エンジョイミュージック（4年）
19	水	[読]
20	木	たてわり班活動
21	金	
22	土	御田小家庭読書の日
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	あいさつ運動（低学年） 終業式 給食なし 4時間授業
26	水	冬季休業日始～1月7日
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

[全]全校朝会 [ス]スピーチ活動 [集]集会
[体]体育朝会 [音]音楽朝会 [読]リーディングツリー
[GT]ゲストティーチャー